



日本共産党

北区議会議員

のの山けん区政レポート

<http://www3.kitanet.ne.jp/~nonoyama/> E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

No.192 2011.12.7

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

北区
から

「原発ゼロ」の声を

「北区脱原発をめざす交流会」が超党派で講演会を開催

福島第一原発事故をうけて、超党派で「原発をなくそう」と話し合いを続けてきた北区脱原発をめざす交流会が、赤羽北区民センターで「脱原発をめざす講演会 in 北区」を開催し、会場は約100人の参加者でいっぱいになりました。ドキュメンタリー映画上映に続き、福島から北区に避難している被災者と、北区子どもを放射線



女流 神田香織さんが講演



から守る会の代表が、原発による被害の実態を告発しました。続いて、いわき市出身の女流講演師、神田香織さん（写真）が「いま、ふるさと福島は」の演題で講演。25年間演じ続けている立体講談「はだしのゲン」のさわりも披露しながら、「原発なくせ」の想いを熱く語り、自主避難者への住宅支援の打ち切りを他県に要請している福島県の姿勢を厳しく批判しました。

北区議会

定例会終わる

北区議会第4回定例会は、6日の最終本会議で議案、意見書などの採決をおこない、終了しました。

■食品測定など放射線対策を求めた住民陳情は、多くの項目が自民、公明、民主、みんなによって不採択となりました。

■委員会での住民陳情の趣旨採択をうけて提出された介護職員処遇改善交付金の継続を求める意見書は、全会派一致で採択され、国会と政府に送られることになりました。

■自民、公明、みんなが提出したオリンピックの東京招致に関する決議には、日本共産党の八百川孝議員が反対討論をおこないましたが、結果は賛成多数で採択となりました。

超高層計画を説明

十条駅西口再開発 準備組合が地元住民へ

5日、北区議会地域開発特別委員会が開かれ、十条駅西口地区市街地再開発事業について、この間、近隣説明会を開いてきた準備組合が、その結果について報告しました。

同事業は、十条駅前に37階147坪の超高層分譲マンションなどを建設する計画ですが、地元住民からは「自分たちの生活の中で馴染むのか心配。田舎の故郷のような再開発をして欲しい」などの意見がだされています。

委員会では、の山けん区議が「風害、圧迫感、震災対策などを考慮し、超高層計画は見直すべき」と指摘。準備組合側は「できればこのまま進めたい」などと答えました。



※地域開発特別委に提出された資料より作成



■ 北区革新懇 TPP 問題学習会

2日、北とぴあで北区革新懇が学習会を開き、萩原伸次郎横浜国大教授が「米国の TPP 戦略と日本—日本の農業と食料、医療と地域経済、暮らしはどうなる—」と題して講演。

萩原氏は TPP への参加を通じて「第3の構造改革」実現をねらう日本の財界の野望を鋭く指摘しました。



■ 第29回北区障害者作品展

3日と4日の2日間、北区障害者福祉センターで、第29回北区障害者作品展が開かれ、たくさんの参加者が訪れました。

北区で活動するさまざまな障がい者団体と障がい者の方々が、手芸品、絵画、写真、編み物などの作品を展示したほか、日頃の練習の成果を生かして合唱などを披露しました。